

1 教育の諸課題

- (1) 豊田中学校区学府一体校整備構想の地域・P T Aへの説明会が開催された。説明会参加状況と会場で出された質問、意見について伺う。
- (2) 説明会では、全国的に見た小中一貫教育の成果として、学力の向上、「中一ギャップ」の緩和、いじめ問題の減少、不登校児童生徒の減少が説明されている。磐田市としての現状について伺う。
- (3) 説明会への参加者は保護者、地域住民の一部である。住民の理解は十分でなく今後も説明会を開催すべきであると考えます。見解を伺う。
- (4) 豊田中学校区の学府一体校整備構想の今後のスケジュールについて伺う。
- (5) 新たな学校づくり(一体校等)の研究のために研究会の設置を検討しているが、設置の時期や期間、メンバー等具体的な説明を伺う。
- (6) 学府基本構想策定にあたり保護者・住民の合意をどのように図るのか伺う。
- (7) 不登校児童生徒の現状と対応について
 不登校児童生徒の現状について伺う。
 学習室、保健室登校など学校における不登校児童生徒への支援の現状と課題について伺う。
 学校外における不登校児童生徒への支援の現状と課題について伺う。
 その他不登校に関連する施策の現状と課題について伺う。
 スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置の状況と活動内容、課題について伺う。
- (8) 児童館は、児童福祉法第40条による児童福祉施設である。子どもに健全な遊びを提供して、その心身の健康を増進し情操を豊かにすることを目的としている。子育て支援の中で児童館の果たす役割が大きいと考える。今後の児童館の方向性について伺う。

2 地球温暖化、エネルギー問題

- (1) 地球温暖化対策の国際枠組み「パリ協定」が国連気候変動会議（C O P 2 1）で採択されたことを受けて、日本でも温室効果ガス削減の計画策定が始まっている。「パリ協定」に対する評価と今後の市の対応について伺う。
- (2) 「電力自由化」への対応について
2000年以降の電力事業制度改革によって、電力の小売は既に部分的に自由化されている。2016年4月から電力の「全面自由化」が実施されることになるが、この間の「電力自由化」への対応を伺う。
電力小売全面自由化により、消費者にさまざまな情報が提供され混乱も予想される。トラブルなどの相談体制について伺う。
- (3) 太陽光発電システムの普及や風力発電、バイオマス、廃棄物発電、熱利用などの原子力に頼らない自然エネルギーの普及状況と再生可能エネルギーの利用拡大のための補助制度の拡充策について伺う。
- (4) 学校の屋上など公共施設への太陽光発電システム導入の考えについて伺う。

3 安久路調整池の活用について

- (1) 安久路調整池をグラウンドとして有効活用するための整備工事が実施された。整備後の活用と課題を伺う。
- (2) トイレの整備もあわせて行うとのことであったが、まだ設置されていない。今後の計画と管理について伺う。
- (3) グラウンドの運営・管理は、官民一体となった協議会を設立して行うとのことでしたが現状と課題を伺う。